

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 木曾川商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考		
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価			今後の展開・改善点等			
巡回・窓口相談指導事業	小規模零細企業を中心に商工会職員が事業所を訪問し、金融相談・税務相談・労務相談等、経営全般について様々な指導を行うことで経営改善を図り、企業の安定強化に努める。また、創業予定者を始めとした経営全般に係る相談も窓口で対応することで経営の向上に結び付ける。	巡回指導 実企業数 165件 延企業数 515件 窓口相談指導 実企業数 158件 延企業数 412件 創業指導 実企業数 0件 延企業数 0件 非会員巡回指導 実企業数 7件 延企業数 17件 非会員窓口相談指導 実企業数 24件 延企業数 48件 課題解決件数 解決件数 54件 経営革新承認件数 承認件数 1件	小規模事業者	指標		指標		企業経営について様々な悩みを抱えながら相談する機会が少ない小規模事業者に対して、身近なパートナー機関として、巡回・窓口指導を通じて、中小・小規模事業者向け経営相談窓口事業による各種支援金、補助金サポートの実施支援、専門家派遣、各種施策の普及をし、事業者に寄り添い伴走型支援を実施し、経営の安定化を図ることが出来た。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者に対し、巡回、窓口指導を全職員体制で重点的に行い、各種支援策の情報提供をして、小規模事業者への問題、課題を把握し、解決策の提案・支援を行う。
				A	A		現行どおり				現行どおり					
				目標達成度	必要性		実施方法①				実施方法②					
				A	A		現行どおり				現行どおり					
記帳継続指導	商工会の職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結び付ける。	指導対象実企業数 80件 指導日数 613日 指導回数 1,152回	小規模事業者	指標		指標		記帳機械化制度を利用し、適正な帳簿の記入の仕方や経理を行うことによって、自社の経営状況が貸借対照表、損益計算書等で把握出来るようになり、適正な税務申告をインターネットで電子申告することが出来た。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	イータックスでの電子申告による青色申告控除をPRして、記帳機械化制度の普及を進め、記帳機械化の件数の増加に努める。
				A	A		下げる									
				目標達成度	必要性		実施方法①				実施方法②					
				A	A		現行どおり									
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓発を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	集団講習会 一宮商工会議所共催セミナー 2回 0名 補助金セミナー（西尾張支部 商工会・尾西信用金庫） 1回 3名 電子帳簿保存法講習会（事業環境変化対応型支援事業） 1回 9名 経済講演会（西尾張支部） 1回 2名 経営革新セミナー（西尾張支部） 1回 1名 西尾張創業塾（尾張五市商工会議所（一宮、津島、稲沢、江南、犬山）、岩倉市、扶桑町、大口町、尾西、木曾川商工会、いちい信用金庫） 5回 15名 個別講習会 税務 14回 15名 経営一般 1回 1名 金融 6回 6名	小規模事業者	指標		指標		支部管内商工会、商工会議所、尾西信用金庫、いちい信用金庫と連携をして、小規模事業者のニーズにあったテーマで集団での講習会を開催し参加者の資質向上に繋がった。税理士による税務相談会、日本政策金融公庫担当者による金融個別相談会、弁護士による無料法律相談会を開催し、小規模事業者の課題解決に繋がった。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	小規模事業者のニーズにあったテーマで個別相談会、講習会を開催する。
				A	A		現行どおり				上げる					
				目標達成度	必要性		実施方法①				実施方法②					
				C	A		現行どおり				現行どおり					
情報化推進事業	インターネットを活用し、施策情報やリアルタイムな経営情報を公開する。また、小規模事業者等の経営力向上やビジネスチャンス拡大に繋がる情報を広報誌に掲載し、企業等の発展に寄与することを目的とする。	ホームページ 情報更新件数 31回 フェイスブック 情報更新件数 12回 ライン 情報更新数 9回 広報発行部数 3回 2,100部	小規模事業者・一般住民	指標		指標		商工会のホームページ、フェイスブック、木曾川商工会公式LINE等でコロナ対策等の情報の掲載、各種助成金、補助金、イベント等の情報、施策がPR出来た。商工会活動を周知、PRするために、商工会報を発行した。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	商工会のホームページ、フェイスブック、LINEを活用して、各種施策・補助金・助成金、イベント等の情報をリアルタイムに周知・PRをする。
				A	A		現行どおり				現行どおり					
				目標達成度	必要性		実施方法①				実施方法②					
				A	A		現行どおり				現行どおり					
木曾川町一豊まつり	当地ご生誕の山内一豊公と、その妻千代様を顕彰し「家庭」「家族」「人との交わり」を再認識することにより一宮市木曾川町の地域的総合的な振興を図ることを目的とする。	第40回木曾川町一豊まつり前夜祭 9月16日（土） 来場者数 3,000人 第40回木曾川町一豊まつり 9月17日（日） 来場者数 13,000人	小規模事業者・一般住民	指標		指標		40周年の記念事業として、2日間開催をして、前夜祭では手筒花火を開催。まつり本番には戦国時代パレード、各種イベントをイオンモール木曾川、アピタパワー木曾川店と開催し、来場者を楽しんでいた。山内一豊公武将印の販売をして、木曾川町内以外のお客様に本まつりをPRすることが出来、木曾川町の活性化に繋がった。	総合評価 A	事業評価側	自己評価	満足度	補足	目標①	目標②	一豊まつりが1日開催になるため来場者数を減らす。行政、ボランティア、参加者、地域の総合スーパードと一豊まつりを連携し、地域活性化を図る。
				A	A		下げる									
				目標達成度	必要性		実施方法①				実施方法②					
				A	A		変更する									

2023年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 木曾川商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考						
				目標①		目標②		得られた効果		A B C D評価					今後の展開・改善点等					
木曾川町商工まつり	商工会構成団体を中心となって地場産業である繊維産業や地域特産品の展示・即売・披露を行うことで、木曾川町の商工業を広く町内外に宣伝・紹介し、地域産業の振興と発展に貢献することを目的とする。	第47回木曾川町商工まつり 11月11日（土）12日（日） 来場者数 4,300人	小規模事業者・一般住民	指標	来場者数 (達成度 143.3%)		指標	(達成度 %)		会場を2箇所で行い、ステージ発表会の開催、中学生の吹奏楽部の演奏をYouTubeで公開、飲食、物販、体験コーナー、消防署、自衛隊のパネル展示、写真撮影、花の苗配布、イベント、各種相談会を実施して企業のPRができた。会員企業と地域住民との交流をして、商工会活動のPRに繋がった。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	商工まつりの会場を木曾川商工会・木曾川文化会館の2会場で実施して、会員及び組合、行政機関と連携をし、地域活性化を図る。
				目標数値	3000	実績数値	4300	目標数値	実績数値					A		必要性		実施方法①	実施方法②	
女性部	商工業に携わる女性として経営知識と教養を深めることで商工会の事業を積極的に推進し、地域商工業の総合的な改善発達を図る。さらに、地域社会の福祉の増進にも寄与する。	女性部通常総会 15人 女性部通常委員会 5回 18人 部員研修交流会 1回 7名 一豊まつり 9人 商工まつり 10人	小規模事業者	指標	事業回数 (達成度 81.8%)		指標	(達成度 %)		一豊まつり、商工まつり、部員研修交流会等部員以外でも参加対象にすることで新たな交流、出会いが出来、女性部活動を通じて女性部員間の交流ができた。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	新規部員加入獲得を目標とし、参加人数の増加を図り、交流を深めていく。
				目標数値	11	実績数値	9	目標数値	実績数値					A		必要性		実施方法①	実施方法②	
一豊&千代笑店街	当地区及び近隣に立地する大型店出店の影響で、小規模商店は不況感から脱却したとは言えず一段と疲弊しているため、小規模商店等の集客向上に繋がる販売促進活動を行う。	令和5年度 一豊&千代笑店街 12月10日（日）～12月31日（日） 参加店 29店	小規模事業者	指標	参加者数 (達成度 72.5%)		指標	(達成度 %)		笑店街の参加店をまわるスタンプラリーを1,000円（税込）以上で実施し、新規顧客の獲得、知名度向上、売上向上に繋がった。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	対象の小規模事業者が減少しているため、参加店数を減らす。地区内の小規模商店街の販促促進に繋がるように手法を変えて実施し、新規顧客獲得、知名度、認知度向上、売上向上に繋げる。
				目標数値	40	実績数値	29	目標数値	実績数値					A		必要性		実施方法①	実施方法②	
会員交流福利厚生集い	小規模企業の経営・雇用の継続的な安定を図るために、会員事業者や従業員の福利厚生事業の実施等、異業種交流の場として提供し、さらに企業の健全な育成に資することを目的とする。	第12回会員親睦ボウリング大会 参加者数 67人 第33回木曾川商工会親睦ゴルフ大会 参加者数 32人	小規模事業者	指標	参加者数 (達成度 141.4%)		指標	(達成度 %)		会員、従業員の福利厚生の一環としてボウリング大会、ゴルフ大会を開催して、他の地区や他業種の会員企業の経営者等と交流、情報交換が出来交流を深められた。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	会員及び従業員の福利厚生の一環として、ボウリング大会・ゴルフ大会を開催し、会員同士の情報交換、親睦等が深められるようにする。
				目標数値	70	実績数値	99	目標数値	実績数値					A		必要性		実施方法①	実施方法②	
福利厚生事業（インフルエンザ補助）	会員事業所の経営・雇用の安定化を図るために、会員企業、従業員の事業所でのインフルエンザの感染を予防し、健康管理、企業の健全な育成に資することを目的とする。	インフルエンザ予防接種助成 10月16日（月）～1月31日（水） 参加人数 47人	小規模事業者	指標	参加者数 (達成度 23.5%)		指標	(達成度 %)		事業所間でのインフルエンザの感染を予防し、健康管理に資することを目的に、予防接種の補助を実施し、職場内での感染、重症化の防止に繋がった。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	インフルエンザの予防接種の助成を実施し、職場内、家族内の感染予防に繋げる。
				目標数値	200	実績数値	47	目標数値	実績数値					A		必要性		実施方法①	実施方法②	
労働保険	小規模事業所からの委託を受けて事業主・代表者に代わり、労働保険料の申告納付その他の労働保険に関する各種の届出等の事務手続を行うことにより、小規模事業主の事務処理の負担軽減と労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	委託事業所数 42企業	小規模事業者	指標	受託事業者数 (達成度 93.3%)		指標	(達成度 %)		年度更新事務や日常の諸手続等を代行することで、事業主の労働保険における事務量の軽減が出来、事業に専念してもらった。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	労働保険、雇用保険の未加入事業所の把握に努め、加入事業所の事務処理軽減になるように、労働保険制度をPRし、委託事業所の増加に努めていく。
				目標数値	45	実績数値	42	目標数値	実績数値					A		必要性		実施方法①	実施方法②	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。